

(様式2)

令和7年度学校応援団 特色ある実践事例

学 校 名	実 施 月 日	学校応援団参加延べ人数
柳井市立大島小学校	12月12日	30人
<p>1 活動名 「大島地区防災のつどい」</p> <p>2 活動内容 5月に地域の防災について考える熟議を行った。そこで出た意見をもとに、大島地域の住民が一緒になって災害時における疑似体験活動を行うことを通して、地域のつながりを深めるとともに、災害時に具体的にどのように行動したらよいかについて学ぶ場として「大島地区防災のつどい」を開催した。計画の策定にあたっては、学校運営協議会で協議を行い、内容の詳細については、消防署、柳井市危機管理課、防災士と連携を図った。避難所設営や救急法など様々な体験を行ったあと、非常食を食べながら、小中学生と地域住民との間で防災に関する情報共有を図ることができた。</p> <div data-bbox="225 817 603 1102"></div> <div data-bbox="632 817 1011 1102"></div> <div data-bbox="1040 817 1426 1102"></div>		
<p>3 子どもたちの声</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ あまり起きてほしくないけど、災害が起きた時は、今日学んだことを生かしていきたいと思う。また、家族と、もしものときのことを話し合っておきたい。</li><li>○ 心に残ったことは三つある。一つ目は心臓マッサージの体験。二つ目は消火器を使ったこと。三つ目は段ボールベッドを組み立てたこと。今回、防災について学んだ。災害があったときは、地域で助け合おうと思った。</li></ul>		
<p>4 学校応援団の方の声（感想など）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 知ってはいたものの、心臓マッサージ、AED、簡易ベッド、171の電話等、実際に体験できたことはよかった。また、子どもたちと、いろいろな話をしながら交流できたのはよかった。</li><li>○ 普段では経験できない段ボール作り等、実際にやってみてよかった。組み立ては難しかったが、子どもたちは頑張っていた。参加された方で一週間分の薬を持っていることを聞き、非常時に薬は大事だと思った。</li><li>○ 齢を重ねていることもあり、今まで自分から子どもたちと接する勇気がなかったが、今回のつどいで、子どもたちと接することができ、子どもたちの優しさにふれて、心が温かくなった。</li><li>○ 地域で出来ないことを学校が行ってもらい、いろいろな体験ができて、とても嬉しかった。学校にこのような取組を行ってもらったことを、とても有難く思う。</li></ul>		